

第2回 フードバンクフォーラム

# 国策としてのフードバンク

～食のバトンを次世代につなごう～

2014年 **2月8日(土)**

**13:30～15:30**

会 場 株式会社三菱総合研究所 会議室  
(受付は東急キャピトルタワー地下1F)

**参加費 無料**

第1部 登壇者講演

第2部 パネルディスカッション

登壇者



松原 明 氏  
NPO法人シーズ・市  
民活動を支える制度  
をつくる会代表理事



中込 博文 氏  
南アルプス市  
市長



竹端 寛 氏  
山梨学院大学法学部  
政治行政学科  
准教授

コーディネーター



川村 岳人 氏  
健康科学大学健康科学部  
福祉心理学科  
講師

主催 | NPO法人フードバンク山梨



共催 | **MRI** 株式会社三菱総合研究所

後援

山梨県、南アルプス市、甲斐市、中央市、韮崎市、北杜市、甲州市、富士吉田市、都留市、甲府市、笛吹市、山梨県社会福祉協議会、特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会、NHK甲府放送局、テレビ山梨、山梨放送、山梨日日新聞

＜お問い合わせ＞

NPO法人フードバンク山梨 (担当 齊藤・河野)

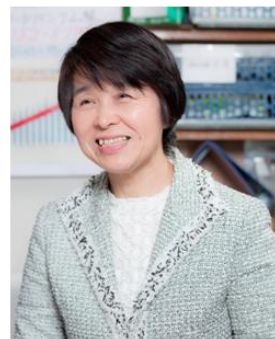
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原317サンシャインビル1F Tel / Fax : 055-282-8798

# フォーラム開催にあたって

最近の活動を通して、子ども達の貧困問題が見えてくるほどに強く思うことは、早くフードバンク活動が国の一つの政策となり、多くの人々を救うシステムとならなければ、という思いです。

経済状況は好調と言われていますが、弱い立場の方々にとって、まだまだ厳しい現実が続いています。私達の支援を待つ人達の中には母子家庭や失業者が多く、働く意欲があるのに仕事が見つからない方々も多くいます。フードバンク山梨と行政との協働で早期に食料支援をする「食のセーフティネット事業」は、貧困の重度化を防ぎ、就労支援を行ったことで自立に繋がったケースも存在し、新たなセーフティネットとして機能し始めています。

折しも、H27年度から施行される「生活困窮者自立支援法」と共に私達の活動が運用されれば、更に多くの生活困窮者を救う事が出来るでしょう。「国策としてのフードバンク」のフォーラムが多くの方々の思いを繋げ、実現に向けて力強い推進力となれます事を願ってやみません。



NPO法人フードバンク山梨  
理事長 米山けい子



「2013年6月21日朝日新聞より」

## 会場案内

### 場所

株式会社三菱総合研究所(略称MRI) 大会議室  
『東京都千代田区永田町二丁目10番3号』  
\*受付は地下1Fにて行います。

### 当日連絡先

080-6771-9268(担当:三菱総研 氷川)

- ・東京メトロ南北線・銀座線  
溜池山王駅6番出口 直結
- ・東京メトロ千代田線・丸の内線  
国会議事堂前駅6番出口 直結

参加ご希望の方は、Faxまたは、Facebookからお申込ください。

Fax 055-282-8798 Facebook <http://www.facebook.com/foodbank.yamanashi>

Fax申込書	申込締め切り 2014年1月31日 (金)		
氏 名		同行者人数	
連絡先 (電話メール)			